

編集後記

本年度の『ハルモニア』は論文3本と研究ノート1編、報告2件と充実した内容になりました。とくに例年に比べて、本学教員からの投稿が多かったのは喜ばしいことです。音楽学新任教員の池上健一郎先生はC. P. E. バッハの反復変奏にかんする学術的な論考、イタリア語のカロリーナ・カパッソ先生はバイエルンに生まれ両シチリア王国に嫁いだ王妃 MARIA・ソフィアの激動の生涯についての研究ノートを寄稿してくださいました。作曲専攻の岡田加津子先生は音響彫刻にかんする調査研究、作曲・演奏活動について、また中村典子先生はザルツブルク・モーツァルテウム大学との交流事業についての報告をお書きくださいました。今回はこれらにくわえて、博士課程の渡邊寛智さんのヴェルディの《シモン・ボッカネグラ》改訂版にかんする研究、高橋純さんの歌手のフォルマントにかんする研究を掲載いたしました。

今回論文や報告をお寄せいただいた投稿者のみなさん、論文の査読をお引き受けくださった先生方、また編集に協力してくださった方々にあつく御礼申し上げます。『ハルモニア』は引き続き、博士課程の学生さんと教員のみなさんからの投稿を歓迎いたします。

2017年2月 柿沼 敏江

HARMONIA

47

ハルモニア47号 京都市立芸術大学 音楽学部2016年度研究紀要

発行者 京都市立芸術大学音楽学部

(音楽学部長 大嶋 義実
大学院音楽研究科長 山本 毅)

編集者 柿沼 敏江・中村 典子・阿部 裕之
上村 昇・村上 哲・久保 和範

発行日 2017年 3月23日

発行所 京都市立芸術大学音楽学部

〒610-1197

京都市西京区大枝沓掛町13-6

TEL 075-334-2222

印刷所 株式会社 田中プリント

京都市下京区松原通麴屋町東入

TEL 075-343-0006

表紙デザイン 中井貞次

ISSN 0914-2541